



室蘭工業大学

学術資源アーカイブ

Muroran Institute of Technology Academic Resources Archive



科学技術人材育成費補助事業
女性研究者研究活動支援事業（一般型）平成25年度-
27年度 活動報告書

2-6.女性研究者の能力を引き出すための取組

メタデータ	言語: jpn 出版者: 室蘭工業大学男女共同参画推進室 公開日: 2017-08-22 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10258/00009429

2-6-1 メンター制度試行

女性教員にメンター制度についての要望を聞き、女性教員がこれまで特に少なかったという本学の特性も考慮して、外部有識者をメンターとするメンター制度を平成 27 年度に試行的に導入した。着任 3 年以内の女性教員 3 名に対し、本人からの要望により選ばれた外部有識者をメンターとして委嘱した。メンタリングは女性教員（メンティ）がメンターを訪問する形で行い、メンティには必要な旅費、メンターには原則として指導・助言に対する謝金を支給した。メンタリング件数は 2 名が 2 回ずつであった。他 1 名は、メンター委嘱を行ったが謝金は辞退、メンタリングのみが目的のメンティの訪問がなかったため、旅費も発生していない。ダイバーシティ通信第 4 号に利用者の感想を掲載した（資料 3-1 ダイバーシティ通信）。

2-6-2 英語発表支援

英語発表支援として、女性教員に対するマンツーマンの英語セミナーおよび英語論文校閲費用の支援を行った。英語セミナーは、プレゼンテーションの実践に即した素材で、札幌からネイティブ講師に来学してもらう対面形式と、Skype 形式で行った。論文校閲は、女性教員のほかに、大学自主経費によりライフイベント期の共働き男性教員に対しても行った。ダイバーシティ通信第 4 号に利用者の感想を掲載した（資料 3-1 ダイバーシティ通信）。

また、本学だけでは企画できない英語セミナーということで、北海道大学主催の「Leading With Confidence」に本学女性教員 1 名が参加する旅費を支給した（他 1 名は大学自主経費により支給）。

2-6-3 学長と女性研究者の懇談会

本学の男女共同参画推進に関して女性教員の生の声を大学トップに届ける貴重な機会として、「学長と女性研究者の懇談会」を平成 26 年 11 月 19 日と平成 27 年 6 月 18 日に開催した。開催時間は、多くの女性研究者が参加できるように昼休み時間帯を選んで企画した。第 1 回（平成 26 年度開催）では本学から他大学に転出して間もない教員 1 名にも参加していただいたことで、より率直な意見交換ができた。また、第 2 回（平成 27 年度開催）では女性教員の人数増加に伴い参加人数が増えたほか、教員以外の研究者（学術研究員等）の参加もあり、より多様な意見を新学長に届けることができた。第 2 回についてはダイバーシティ通信第 3 号に掲載した（資料 3-1 ダイバーシティ通信）。両回とも翌日の室蘭民報（夕刊）で紹介された。

メンター制度試行

1. 経緯と目的

本学では平成 25 年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業女性研究者研究活動支援事業（一般型）に採択されたことを受けて、女性研究者がその能力を最大限発揮できるよう、出産・子育て等のライフイベントと研究を両立するための環境整備を行う取り組みを加速させるために、その一環として、メンター制度を試行することとなりました。これにより女性研究者のキャリア形成に役立てることを目的とします。

2. メンティとしてメンター制度を利用できる資格者

メンティ資格者は、原則として本学の女性教員及び女性博士研究員で、妊娠・育児（小学校 6 年生以下）又は介護等のライフイベント期にある者、あるいは、本学に着任して 3 年以内の者とし（原則として女性研究者が対象ですが、男性のうち、着任 3 年以内又はライフイベント期の教員及び博士研究員でメンタリングを希望の方は UFR までご相談ください）。

3. メンターについて

原則として、メンティからの指名があった方がメンターとなります。

学内・学外・性別を問いませんが、本学の男女共同参画推進室により不適格と判断した場合はメンターにはなれません。学内の教員については、メンター就任にあたり事前研修を受けていただきます。メンターに任命された者には、学長名の委嘱状を発行します。また、学外メンターには「助言・指導」としての謝金の支払いを予定していますので、経歴書等、謝金の手続き書類を提出いただきます。

4. メンタリングについて

メンタリング（メンティとメンターの面談）は、「1 回 1 時間を年間 4 回」程度で計画してください。原則として、メンティがメンターを訪ねる旅費を支給予定ですが、海外など訪問が難しい場合は、スカイプ等による面談で対応いただく場合があります。

5. 申請手続き

メンター制度を利用したい方は、「メンター制度利用申請書」に希望するメンターの氏名・所属・職名等を記入して UFR まで提出ください。利用認定を受けた後、希望するメンタリング（面談）日の 2 週間以上前に「メンタリング申請書」を UFR まで提出ください。メンタリング終了時には「メンタリング報告書」に記入・署名し、後日 UFR まで提出ください。メンタリング申請書とメンタリング報告書は、メンタリングごとに毎回、作成・提出が必要です。

6. 問い合わせ先

室蘭工業大学男女共同参画推進室
女性研究者支援ユニット（UFR）内線 5194
E-mail : ge_ufr@www.muroran-it.ac.jp

メンター制度利用申請書

提出日: 平成 年 月 日

室蘭工業大学
男女共同参画推進室女性研究者支援ユニット 御中

以下のとおり、メンター制度を利用したいので申請します。

申請者署名: _____

所属・職名:

E-mail:

内線:

希望するメンター氏名:

所属・職名:

所属住所:

E-mail:

Phone:

内諾の有無 (有り・無し)

上記の者をメンターとして希望する理由:

【本件問い合わせ先・提出先】

男女共同参画推進室女性研究者支援ユニット (UFR) A331 室, Phone: 0143-46-5194

メンタリング申請書

提出日：平成 年 月 日

室蘭工業大学
男女共同参画推進室女性研究者支援ユニット 御中

以下のとおり、メンタリングを受けたいので申請します。

申請者（メンティ） 署名
所属・職名：

メンター氏名：
所属・職名：

メンタリング予定日時（時間）
平成 年 月 日 時 分～ 時 分（原則として1時間）

メンタリング場所（所在地）
()

平成27年度 回目

（留意事項）

1. メンターへの謝金支払いの手続き上、メンタリング日時よりも2週間以上前に余裕をもって申請すること。
2. メンタリング日時・場所についてメンターと調整した E-mail のコピー等を添付すること。
3. メンタリング終了時に、報告書（別紙様式）を作成し、メンター・メンティ両者とも署名の上、メンタリング後速やかに女性研究者支援ユニット（UFR）まで提出すること。
4. 旅費の支払いが発生する場合は、旅費システム上女性研究者支援ユニットから依頼出張手続きを行うので、旅行経路等の情報を UFR まで連絡すること。また、自己負担等により旅費の支給がない場合は、紙媒体での出張届申請を行うこと。

【本件問い合わせ先・提出先】

男女共同参画推進室女性研究者支援ユニット（UFR）A331 室、Phone: 0143-46-5194

メンタリングに係る謝金・旅費について（メンター用）

1. 謝金について

メンタリング時間について、本学謝金基準「指導・助言等1時間当たり4,500円」により、学外のメンターへ謝金をお支払いさせていただきます（ただし、実際に振り込まれる際には、所得税として10.21%が源泉徴収されます）。

2. 旅費について

原則として、メンティがメンターのもとを訪れてメンタリングを受けるので、メンターに旅費は発生しません。ただし、メンティのライフイベント（育児・介護等）の都合により、メンターに來学してもらう必要がある場合には、本学旅費規程により往復旅費をお支払いさせていただきます（旅費額は、謝金支給額に合算され所得税が源泉徴収されます）。

3. 手続き書類について

本学規則により、謝金（旅費が支給される場合は旅費を含む）は事後清算払いとさせていただきますので、ご理解、ご協力願います。

メンタリングの手続きとしましては、毎回メンタリング終了時に別紙様式の報告書に署名（署名年月日も含む）していただき、メンタリングを受けたメンティ経由で本学女性研究者支援ユニット（UFR）に提出していただきます。

【本件問い合わせ先】

〒050-8585 北海道室蘭市水元町27-1

室蘭工業大学 男女共同参画推進室 女性研究者支援ユニット

Phone：0143-46-5194

E-mail：ge_ufr@www.muroran-it.ac.jp

メンタリング報告書

提出日:平成 年 月 日

UFR 受付日:平成 年 月 日

メンタリング実施日時

平成 年 月 日 時 分～ 時 分

メンタリング実施場所 (所在地)

_____ () _____

平成27年度 回目

メンター (メンター氏名) 記入欄

1. 今回のメンタリング内容として、次のうち少なくとも一つ以上に○をつけて下さい
(複数回答可)。

 研究について 研究室主宰について 講義・研究指導等の大学教育について 大学におけるその他の業務について (具体的に) _____

2. 今回のメンタリング内容として、次のうち該当するものがあれば○をつけて下さい
(複数回答可)。

 ワークライフバランス等について その他 (具体的に) _____

メンター署名: _____

メンティ (メンティ氏名) 記入欄

今回のメンタリングが、自身のキャリア形成にどのように役立つと思われるか記入してください (公開して差し支えない内容で結構です)。

次回メンタリング日時についての状況 (○を付ける): 調整済み (月 日頃), 未定

メンティ署名: _____

【提出先】室蘭工業大学 男女共同参画推進室 女性研究者支援ユニット (UFR) A331 室
Phone: 0143-46-5194 (提出がないと旅費・謝金等の手続きができません。メンタリング後速やかに提出ください。)